

V システム画面設計

この章では、システムの画面設計を行う。

1 訓練計画システムのメイン画面

訓練計画システムの処理を統括するメイン画面である。ここで、どのボタンを指定したかによって、システムの様々な機能が選択されるようになっている。

図V-1に、訓練計画システムのメイン画面を示す。



図V-1 訓練計画システムのメイン画面

次に、図V-1における各部分の意味を説明する。

(1) 「製品名表示」ボックス

画面の最も上の部分にあり、製品名を表示する。常に表示は変化しない。

(2) 「年度表示」ボックス

訓練計画システムが扱う年度を変更したときに、年度を表示する。

1996年度から、2100年度までの表示を実現する。

(3) 「訓練計画システム」アイコン

訓練計画システムを意味するアイコンを表示する。

アイコンをクリックすることにより、製品情報が表示される。

このアイコンは、訓練計画システムを起動するときに、デスクトップ上で他のソフトウェアと区別する目的にも使用される。

(4) 基本機能

イ 「表選択」 ボタン

訓練計画システムで扱う3種類の表を選択し、画面に表示したり、プリンタに印刷したりする処理を起動するためのボタンである。最も頻繁に使用する。

ロ 「行事操作」 ボタン

訓練計画システムが扱う行事・祝日・休日の追加・更新・削除を行う処理を起動するためのボタンである。また、キーワードを指定して、行事を検索することもできる。

ハ 「年度指定」 ボタン

訓練計画システムが扱う年度を指定する処理を起動するためのボタンである。

年度とは、4月から翌年3月までの期間を意味する。例えば、1997年度といった場合には、1997年4月1日から1998年3月31日までを意味する。

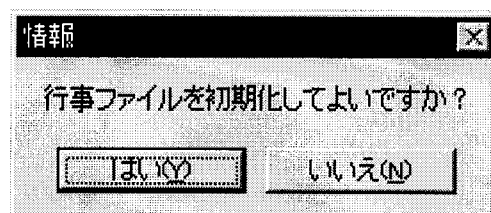
ニ 「終了」 ボタン

訓練計画システムを終了するためのボタンである。

(5) 年間行事の初期化

イ 「年間行事の初期化」 ボタン

既に存在する年間行事を初期化し、空にする処理を起動するためのボタンである。選択すると、次のようなダイアログボックスを表示する。



もし、「いいえ」ボタンが選択されると、年間行事の初期化処理は行われず、メイン画面に戻る。

もし、「はい」ボタンが選択されると、年間行事は初期化され、次のような画面が表示される。これは、「行事操作」ボタンを押したときと同じ画面であるが、データが1件も入っていないところが特徴である。

行事の操作

行事の追加・更新・削除

行事:

行事操作

行事の追加 行事の更新 行事の削除

終了

データの保存・回復

保存 回復

検索

キーワード

先頭項目検索 次項目検索

ロ 「年間行事の複製」ボタン

新しい年度の訓練計画を作成するときに、別の年度の訓練計画を複製する処理を起動するためのボタンである。

国民の祝日の大半は、毎年、月日が固定である。しかし、春分の日、秋分の日といった祝日は、毎年前後に移動するため、その部分は修正を加える必要がある。

ハ 「SP言語確認」ボタン

画面に、文字列を均等に表示する機能をもつSP言語の動作を確認する処理を起動するためのボタンである。

画面を最小1×1から最大54×54の矩形に分割し、その中に同一の文字列を表示する。これは、画面プリンタ出力言語の機能を確認するためのものである。

ニ 「プリンタ情報」ボタン

現在設定されているプリンタの情報を表示する処理を起動するためのボタンである。プリンタは、必ず設定されていなければならない。そのため、訓練計画システムが起動するときに、プリンタ設定の有無を確認し、もし設定されていなければ設定を求める。

ホ 「製品情報」ボタン

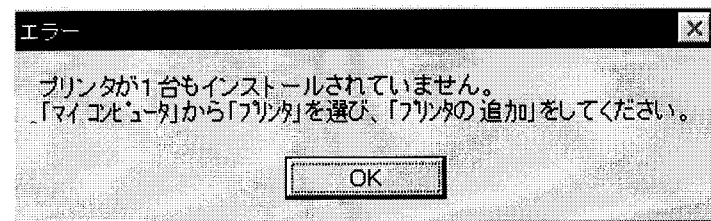
訓練計画システムの製品情報及びコピーライト表示を行う処理を起動するためのボタンである。

(6) 特に留意すべき点

この画面は、訓練計画システムを起動すると、必ず1番最初に表示される。そして、最後にシステムを終了するまで、メモリから消去されることはない。

また、起動時には、そのコンピュータ上で、プリンタの設定がなされているかをチェックする。もし、プリンタが設定されていない場合には、設定を促すメッセージを表示して、処理を終了する。

その場合、次のようなダイアログボックスを表示する。



プリンタの追加が行われた場合、その用紙サイズや解像度などの設定情報を読みとり、画面表示とプリンタ出力との間の解像度の変換率を計算する。

2 範囲の選択画面

訓練計画システムのメイン画面から、「表選択」ボタンを指定したときに表示される画面である。

この画面以降の動作は、種類グループで、どの項目を指定するかによって、大きく三つに分かれる。

種類グループに「年間訓練計画表」を指定したときの画面を、図V-2に示す。

種類グループに「月間訓練計画表」を指定したときの画面を、図V-3に示す。

種類グループに「週間訓練計画表」を指定したときの画面を、図V-4に示す。

範囲選択

範囲の選択

表示または印刷する計画表の種類と、その範囲を選択してください。

種類

年間訓練計画表 月間訓練計画表 週間訓練計画表

開始

1997年 4月

月	火	水	木	金	土	日
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

終了

1997年 4月

月	火	水	木	金	土	日
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

選択 取消

図 V - 2 範囲の選択画面（年間訓練計画指定）

範囲選択

範囲の選択

表示または印刷する計画表の種類と、その範囲を選択してください。

種類

年間訓練計画表 月間訓練計画表 週間訓練計画表

開始

1997年 4月

月	火	水	木	金	土	日
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

終了

1997年 5月

月	火	水	木	金	土	日
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8

選択 取消

図 V - 3 範囲の選択画面（月間訓練計画指定）

範囲選択

範囲の選択

表示または印刷する計画表の種類と、その範囲を選択してください。

種類

年間訓練計画表
 月間訓練計画表
 週間訓練計画表

開始

1997年 12月

月	火	水	木	金	土	日
24	25	26	27	28	29	30
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

～

終了

1998年 1月

月	火	水	木	金	土	日
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8

図V-4 範囲の選択画面（週間訓練計画指定）

次に、図V-2～V-4における各部分の意味を説明する。

(1) 「画面名表示」ボックス

画面の名前を表示する。

(2) 「種類」グループ

計画表の種類を選択するためのトグルボタンが集合したグループである。3種類のいずれか一つが常に選択されている。

イ 「年間訓練計画表」トグルボタン

年間訓練計画表を選択することを意味する。

ロ 「月間訓練計画表」トグルボタン

月間訓練計画表を選択することを意味する。

ハ 「週間訓練計画表」トグルボタン

週間訓練計画表を選択することを意味する。

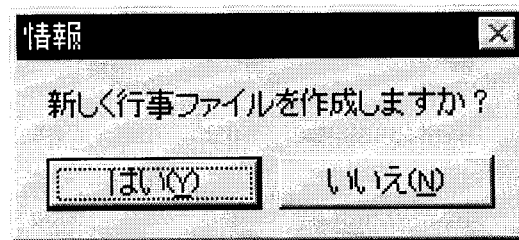
(3) 「開始」グループ

計画表の開始時期を指定するためのグループである。

- イ 「年表示」 ボックス
開始時期の年を表示するボックスである。
 - ロ 「月変更」 リストボックス
開始時期の月を表示したり、変更したりするリストボックスである。
 - ハ 「日変更」 カレンダー
開始時期の日を表示したり、変更したりする部分である。
- (4) 「終了」 グループ
計画表の終了時期を指定するためのグループである。
- イ 「年表示」 ボックス
終了時期の年を表示するボックスである。
 - ロ 「月変更」 リストボックス
終了時期の月を表示したり、変更したりするリストボックスである。
 - ハ 「日変更」 カレンダー
終了時期の日を表示したり、変更したりする部分である。
- (5) 「選択」 ボタン
種類、開始、終了の指定に従って、訓練計画の種類と期間を選択する処理を起動するためのボタンである。
- (6) 「取消」 ボタン
訓練計画の選択を取り消し、この画面を終了するためのボタンである。
- (7) 特に留意すべき点
もし、その年度の訓練計画情報を格納するファイルが存在しなかった場合には、次のようなダイアログボックスを表示する。



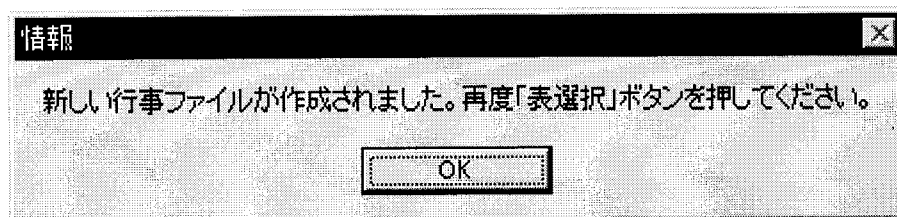
そして、新たにファイルを作成するか否かを、次のようなダイアログボックスで確認する。



もし「いいえ」を選択すると、その年度の訓練計画情報を格納するファイルは作成せず、処理を終了する。

もし「はい」を選択すると、訓練計画システムのメイン画面において「年間行事の複製」ボタンを押したのと同じ処理を起動する。

そして、年間行事の複製が完全に終了すると、次のようなダイアログボックスが表示される。



この後、訓練計画システムのメイン画面に戻るので、再度「表選択」ボタンを押せばよい。

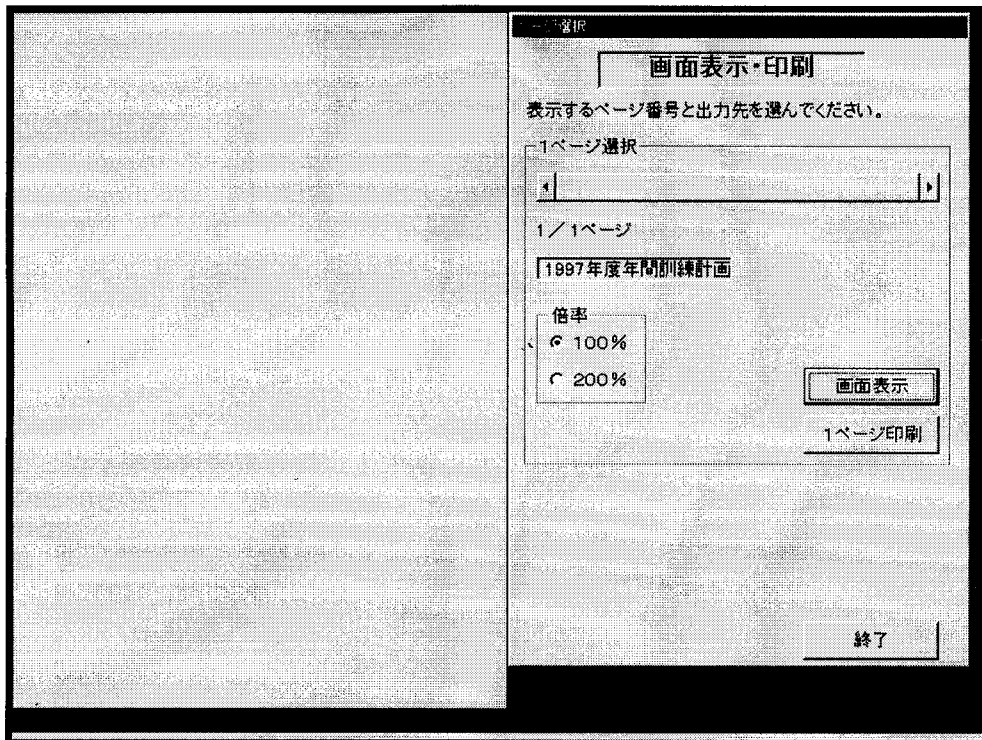
「表選択」を再度押した場合、その年度の訓練計画情報を格納するファイルは、今度は存在するので、3種類の帳票の処理が行われるようになる。

3 画面表示・印刷画面（年間訓練計画指定）

範囲の選択画面から、年間訓練計画トグルボタンを選択し、「選択」ボタンを指定したときに表示される画面である。

画面の左側半分は、年間訓練計画のイメージを表示するための空間である。また、画面の右半分は、画面表示・印刷の処理を指定するためのコマンド画面である。

図V-5に、画面表示・印刷画面（年間訓練計画指定）を示す。



図V-5 画面表示・印刷画面（年間訓練計画指定）

(1) 「画面名表示」ボックス

画面の名前を表示するボックスである。

(2) 「1ページ選択」グループ

画面に表示、あるいはプリンタに印刷するページを1ページだけ選ぶときに参照するグループである。

イ スクロールバー

どのページ番号を選択するのかを指定する。全体が1ページしか存在しない場合は、スクロールバーは、どの場所を押しても意味がない。

ロ 「m/nページ」表示

画面に表示あるいはプリンタに印刷するページが全体で何ページあり、そのうち、現在何ページ目が選択されているかを表示する部分である。

mが現在のページ番号、nが全体のページ数を示す。

ハ 「1997年度年間訓練計画」表示ボックス

現在選択されているページの内容が何かを示す表示ボックスである。

ニ 「倍率」グループ

画面に表示する際の倍率を指定するトグルボタンが集合したグループである。100%の場合、プリンタの出力イメージ全体が、画面左半分の空白に表示される。200%の場合、

合、プリンタの出力イメージが分割され、その各部分が画面左半分の空白に表示される。

ホ 「画面表示」ボタン

現在選択されているページの内容を、画面左半分の空白に表示する処理を起動するためのボタンである。

ハ 「1 ページ印刷」ボタン

現在選択されているページの内容を、プリンタに出力する処理を起動するためのボタンである。

ト 「表示移動」ボタン

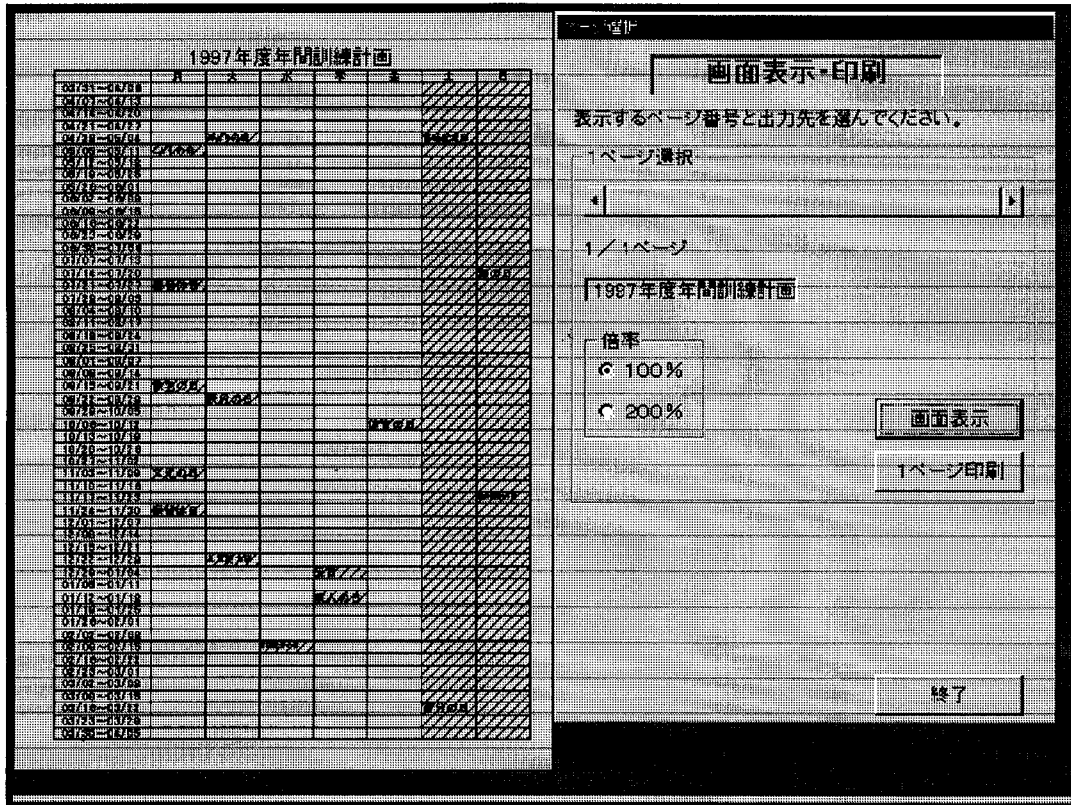
倍率が200%の場合、ページのどの部分を画面に表示するためのボタンである。これらのボタンは、必要なときしか表示されない。

(3) 「終了」ボタン

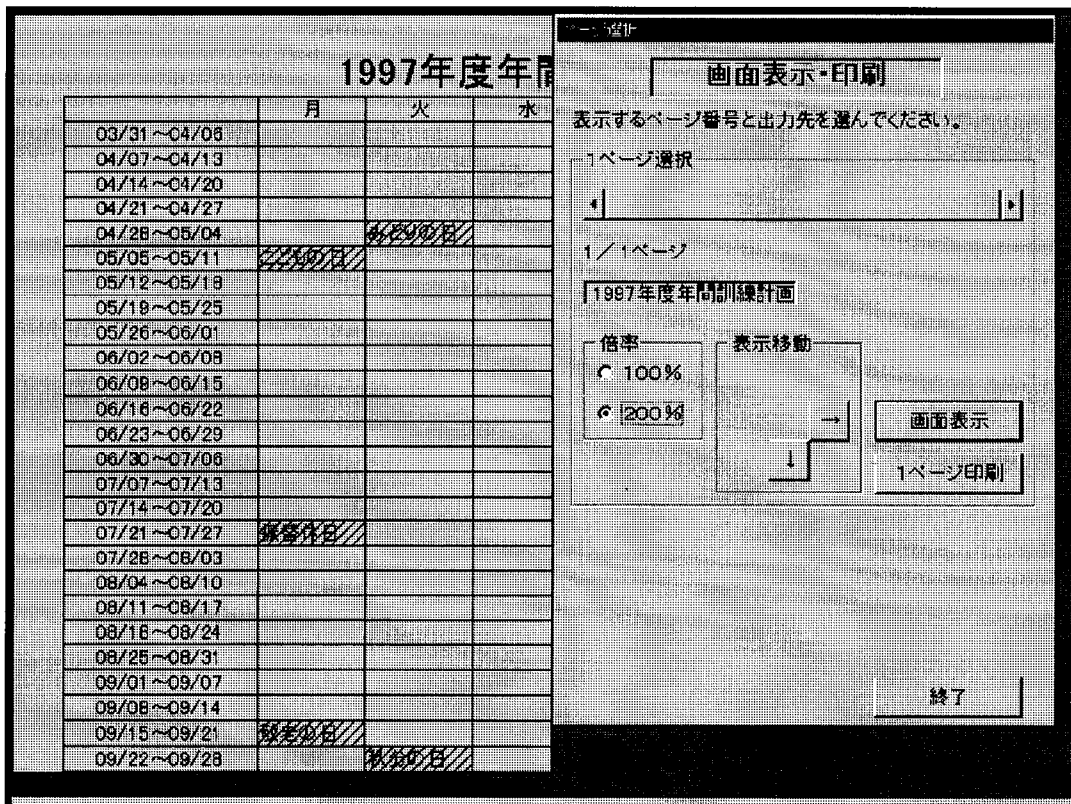
画面表示・印刷画面を終了するためのボタンである。

(4) 特に留意すべき点

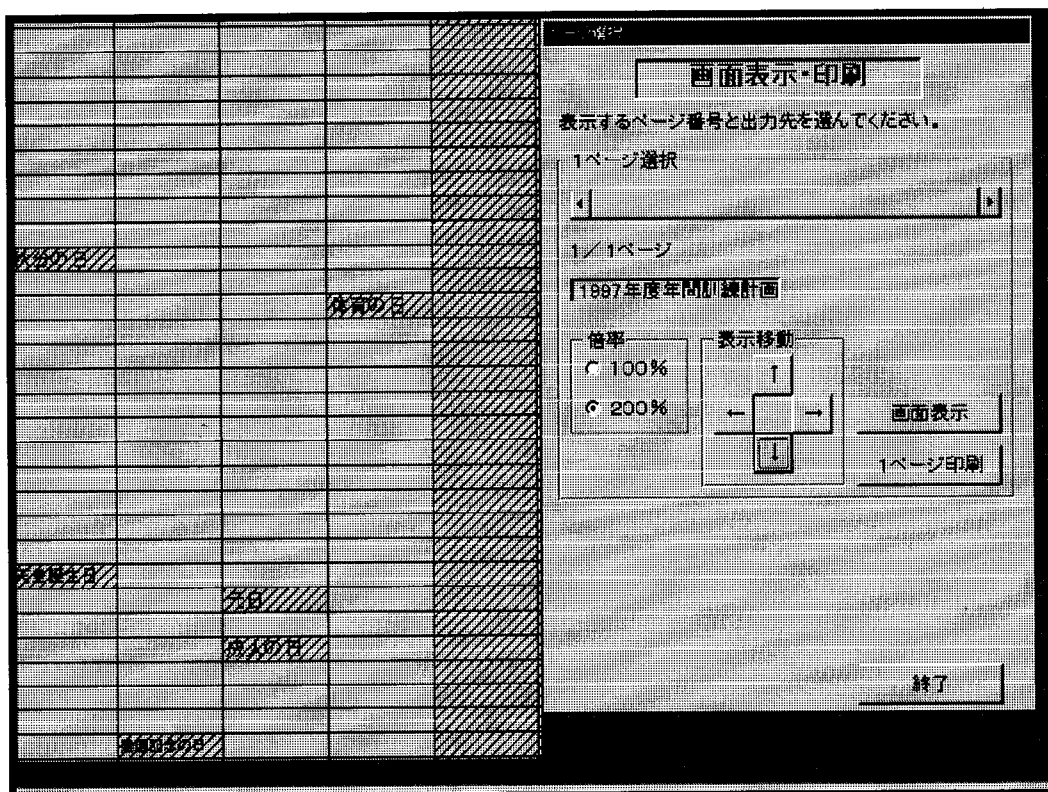
最初に画面が表示されたときには、画面の左半分は空白である。その後、「画面表示」ボタンを押すと、画面の左半分に、年間訓練計画が表示される。図V-6に画面表示・印刷画面（年間訓練計画100%表示）、図V-7に画面表示・印刷画面（年間訓練計画200%拡大表示、左上部）、図V-8に画面表示・印刷画面（年間訓練計画200%拡大表示、中央部）を示す。また、「1 ページ印刷」ボタンを押すと印刷が開始される。図V-9に画面表示・印刷画面（年間訓練計画印刷中）、図V-10に画面表示・印刷画面（年間訓練計画印刷終了）を示す。



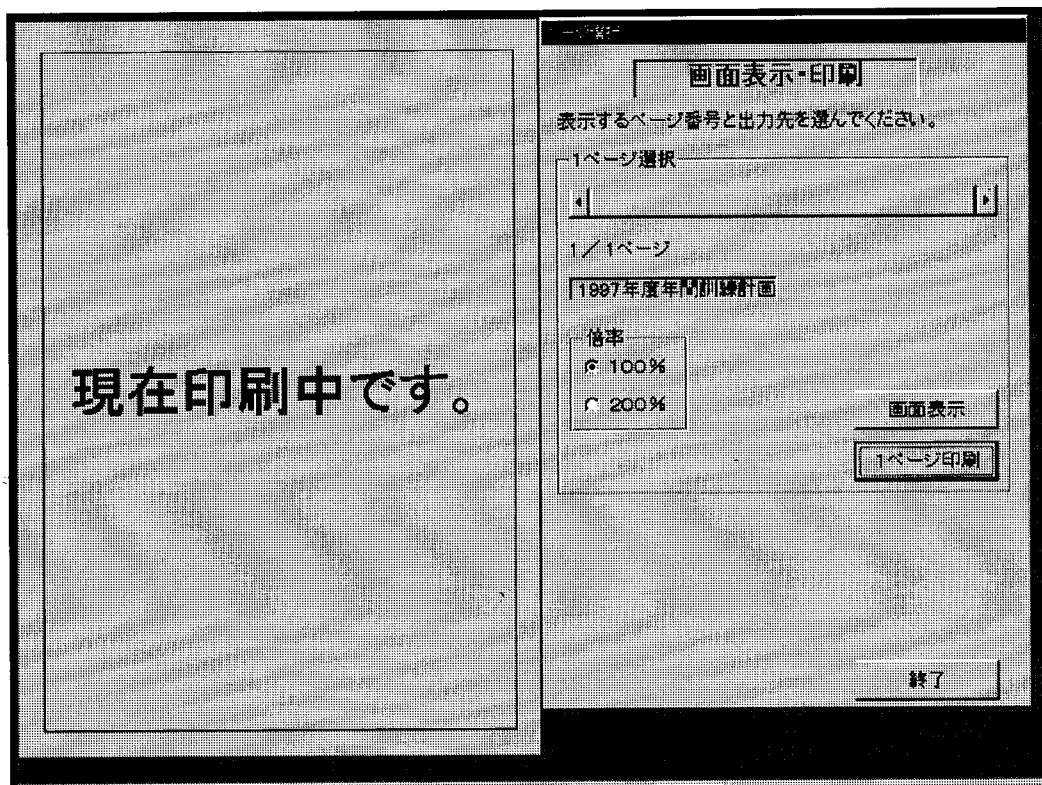
図V-6 画面表示・印刷画面（年間訓練計画100%表示）



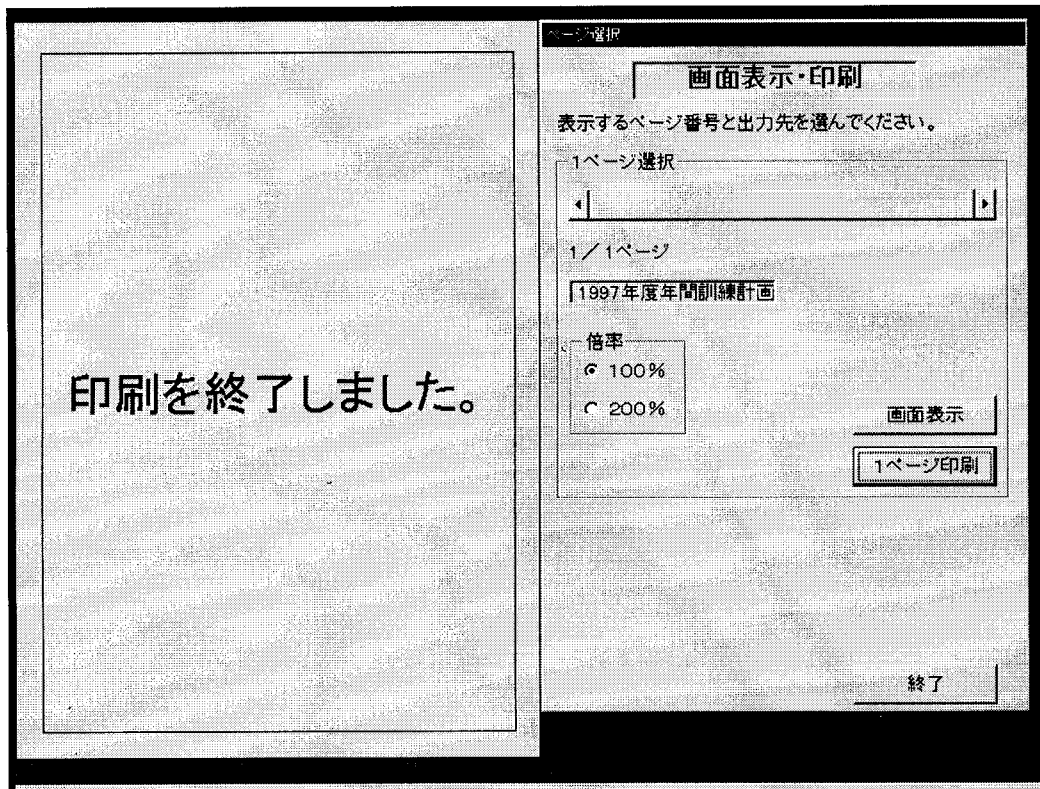
図V-7 画面表示・印刷画面（年間訓練計画200%拡大表示、左上部）



図V-8 画面表示・印刷画面（年間訓練計画200%拡大表示、中央部）



図V-9 画面表示・印刷画面（年間訓練計画印刷中）



図V-10 画面表示・印刷画面（年間訓練計画印刷終了）

4 画面表示・印刷画面（月間訓練計画指定）

範囲の選択画面から、月間訓練計画トグルボタンを選択し、「選択」ボタンを指定したときに表示される画面である。この場合、複数のページが同時に選ばれる可能性がある。そのため、「全ページ選択」グループが表示されるようになる。

図V-11に、画面表示・印刷画面（月間訓練計画指定）を示す。

(1) 「全ページ選択」グループ

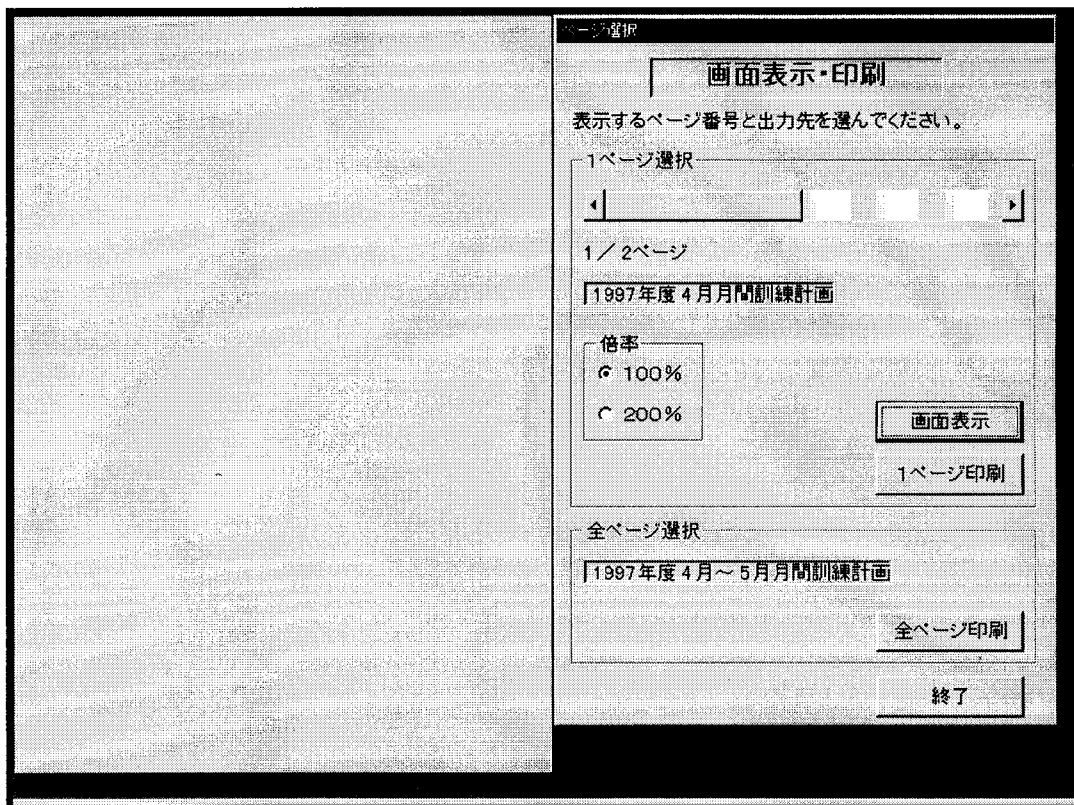
プリンタに印刷するページをすべて選ぶときに参照するグループである。

イ 「1997年度4月～5月月間訓練計画」表示ボックス

全ページの内容が何かを示す表示ボックスである。

ロ 「全ページ印刷」ボタン

現在選択されている全ページの内容を、プリンタに出力する処理を起動するためのボタンである。



図V-11 画面表示・印刷画面（月間訓練計画指定）

(2) 特に留意すべき点

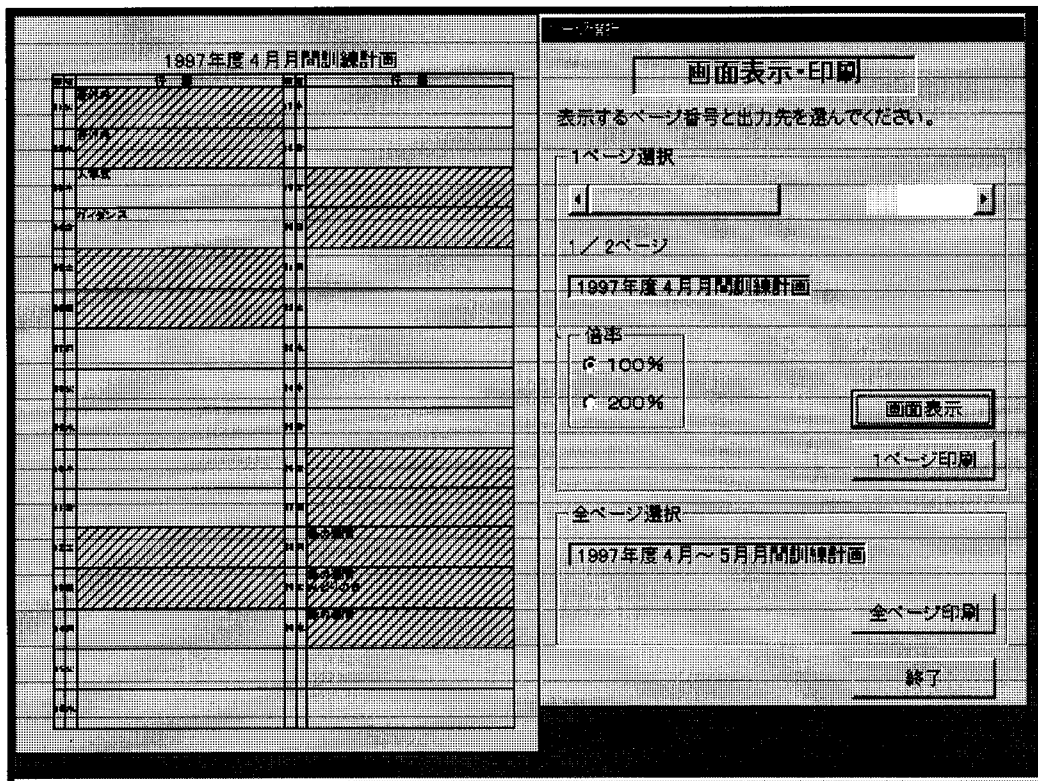
年間計画は、ある年度においては、必ず1ページしか存在しない。しかし、月間計画の場合、最大12ページにわたる可能性がある。

そこで、「1ページ選択」グループの中のスクロールバーで、該当するページを指定し、「画面表示」ボタンを押すことによって、各月の月間計画を表示させることができる。図V-12と図V-13に、4月と5月を指定した場合の、画面表示・印刷画面を示す。

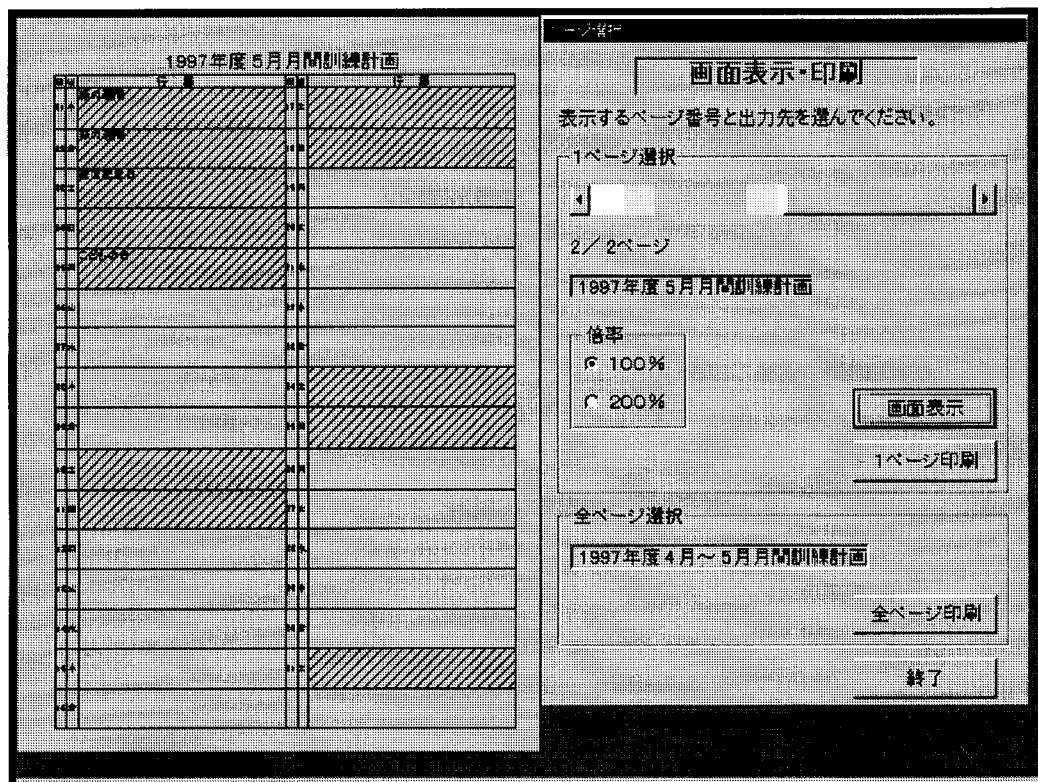
また、「1ページ印刷」ボタンを指定した場合、「1ページ選択」グループの中のスクロールバーで選択されている月の月間訓練計画が、プリンタに出力される。そして、プリンタ印刷中と印刷終了時に、画面の左半分メッセージが表示される。図V-14に、印刷中の画面表示・印刷画面を、また、図V-15に印刷終了時の画面表示・印刷画面を示す。

更に、「全ページ選択」ボタンを指定した場合、すべての月の月間訓練計画が、一気にプリンタに出力される。そして、そして、プリンタ印刷中と印刷終了時に、画面の左半分にメッセージが表示される。印刷中は、現在何ページ目が印刷されているかを表示するため、どの程度まで処理が進行しているかを利用者が把握することができる。

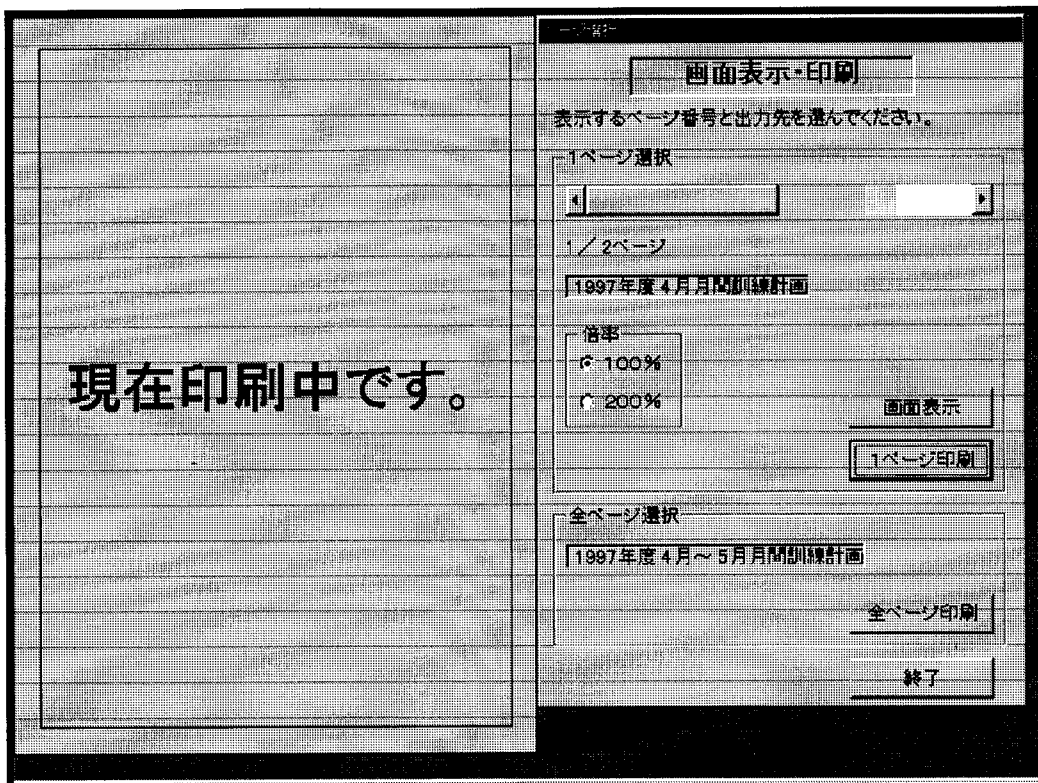
図V-16に、全ページ印刷中の画面表示・印刷画面を、また、図V-17に印刷終了時の画面表示・印刷画面を示す。



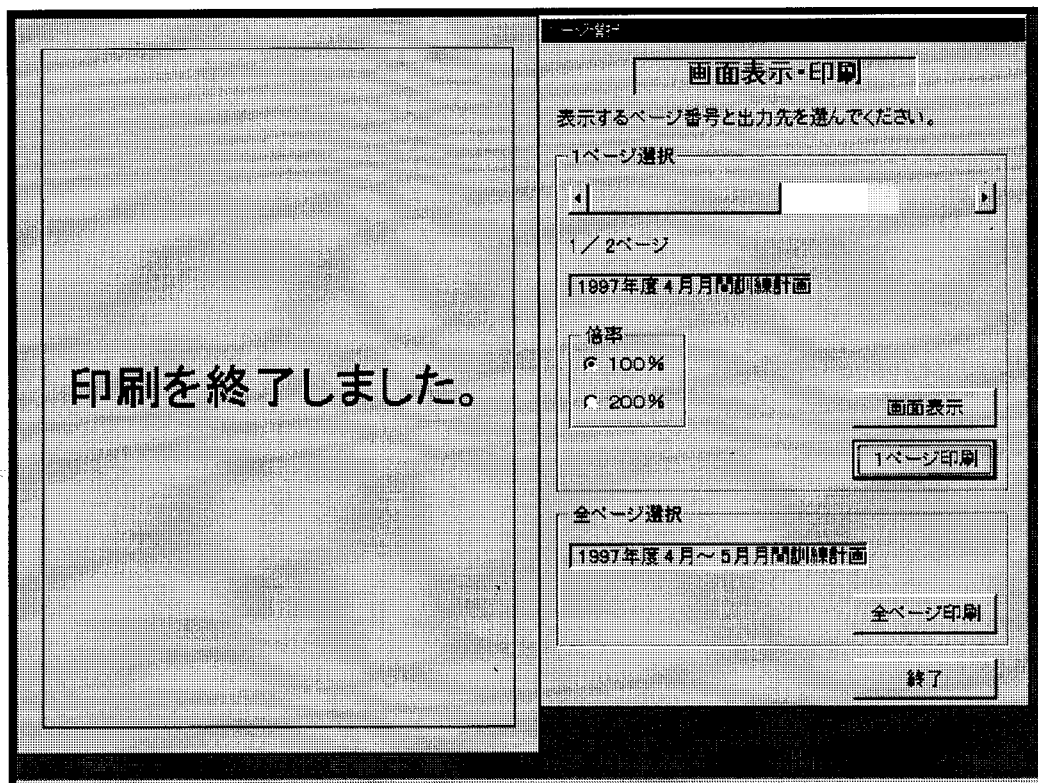
図V-12 画面表示・印刷画面（4月月間訓練計画指定）



図V-13 画面表示・印刷画面（5月月間訓練計画指定）



図V-14 画面表示・印刷画面（4月月間訓練計画印刷中）



図V-15 画面表示・印刷画面（4月月間訓練計画印刷終了）

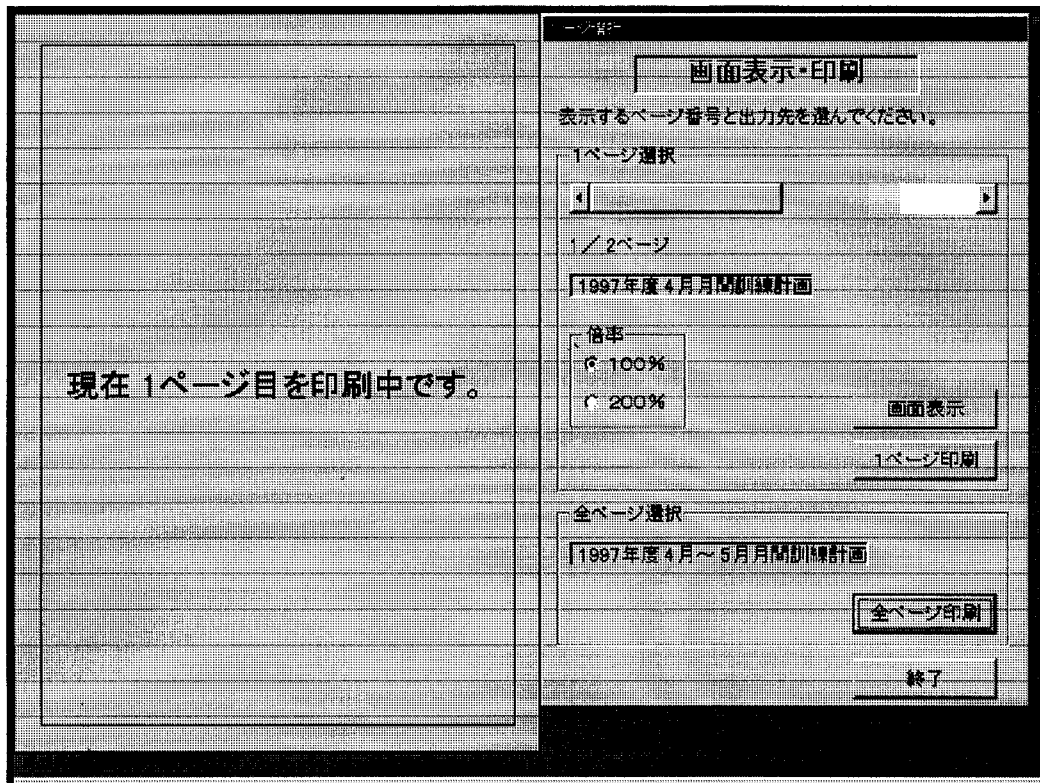


図 V - 1 6 画面表示・印刷画面 (全ページ印刷中)

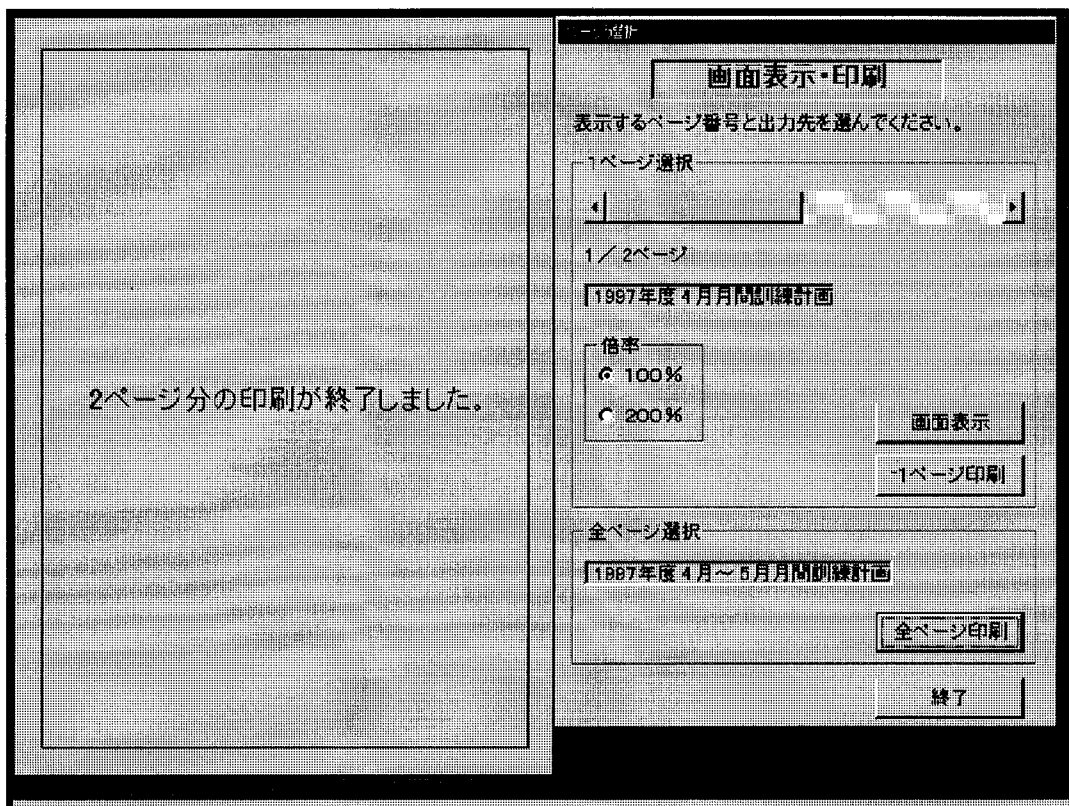
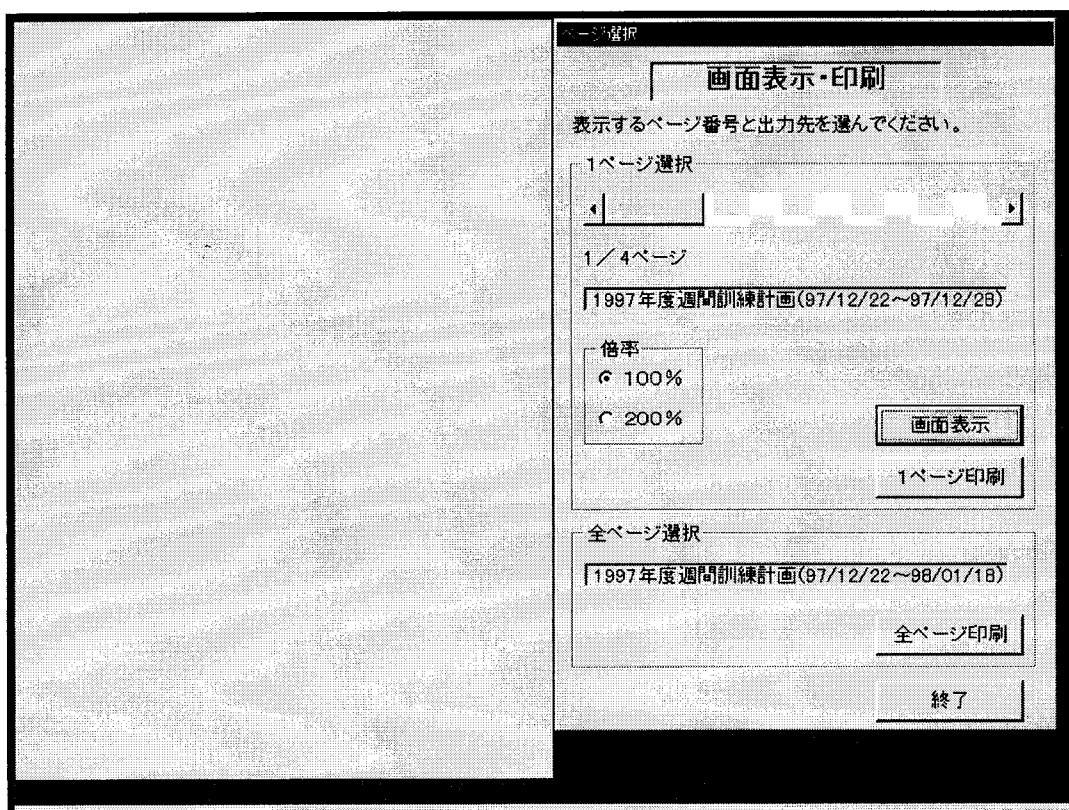


図 V - 1 7 画面表示・印刷画面 (全ページ印刷終了)

5 画面表示・印刷画面（週間訓練計画指定）

範囲の選択画面から、週間訓練計画トグルボタンを選択し、「選択」ボタンを指定したときに表示される画面である。図V-18に、画面表示・印刷画面（週間訓練計画指定）を示す。



図V-18 画面表示・印刷画面（週間訓練計画指定）

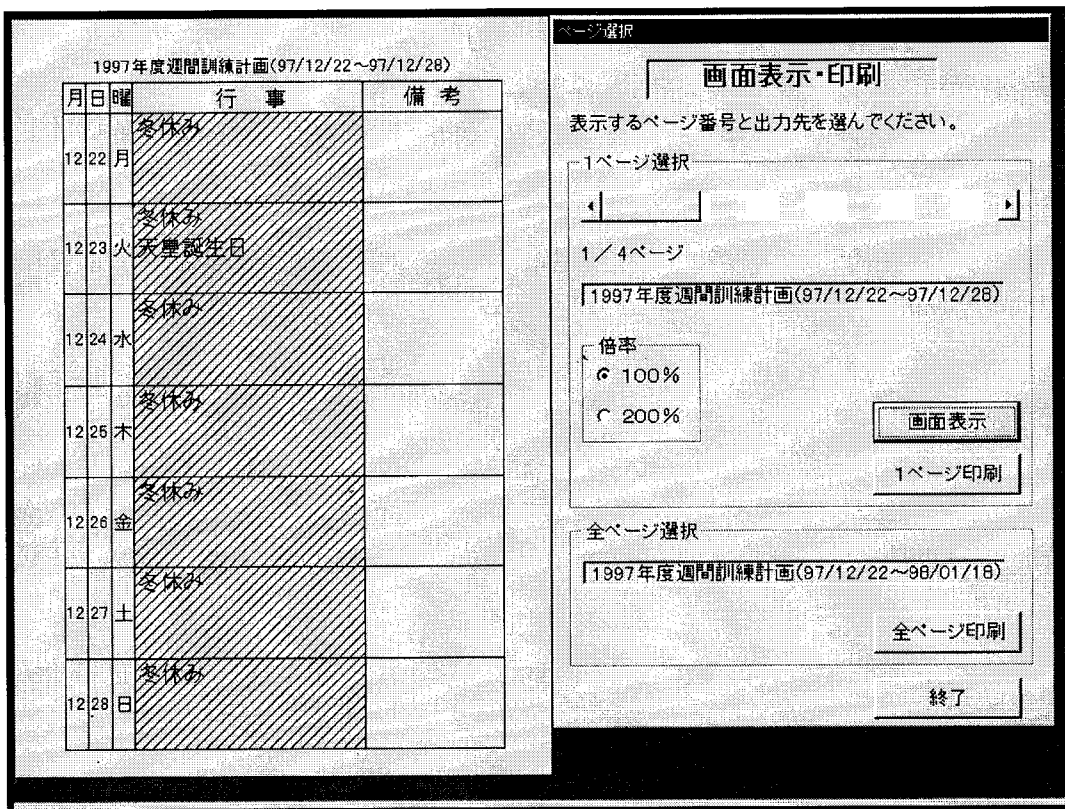
(1) 特に留意する点

年間計画は、ある年度においては、必ず1ページしか存在しない。しかし、週間計画の場合、最大53ページにわたる可能性がある。

そこで、「1ページ選択」グループの中のスクロールバーで、該当するページを指定し、「画面表示」ボタンを押すことによって、各週の週間計画を表示させることができる。図V-19に画面表示・印刷画面（97/12/22週の訓練計画表示）を示す。

また、「1ページ印刷」ボタンを指定した場合、「1ページ選択」グループの中のスクロールバーで選択されている週の週間訓練計画が、プリンタに出力される。そして、プリンタ印刷中と印刷終了時に、画面の左半分メッセージが表示される。

更に、「全ページ選択」ボタンを指定した場合、すべての週の週間訓練計画が、一気にプリンタに出力される。そして、プリンタ印刷中と印刷終了時に、画面の左半分メッセージが表示される。印刷中は、現在何ページ目が印刷されているかを表示するため、どの程度まで処理が進行しているかを利用者が把握することができる。



図V-19 画面表示・印刷画面 (97/12/22週の訓練計画表示)

6 行事の追加・更新・削除画面 (キーワード検索を除く。)

訓練計画システムのメイン画面から、「行事操作」ボタンを指定したときに表示される画面である。図V-20に、行事の追加・更新・削除画面を示す。

(1) 「画面名表示」ボックス
画面の名前を表示する。

(2) 「行事」リスト

ファイルに保存されている指定年度分の訓練計画行事の一覧がリストとして表示される。もし、いずれかの行事を更新したり、削除したりするときには、マウスでいずれかの行事をクリックするとその行が選択され色が反転する。

上下に行事をスクロールさせるためには、スクロールバーをマウスで操作する。表示されている行事の見方は、以下のとおりである。

[例] 97/09/23~97/09/23, 祝日, 秋分の日
(開始日) (終了日) (区分) (行事名)

この場合、1997年9月23日は、区分が「祝日」で、行事名が「秋分の日」であるという意味である。

区分には、行事、祝日、休日、振休の4種類がある。

行事の操作

行事の追加・更新・削除

行事:

- 97/04/01～97/04/02, 休日, 春休み
- 97/04/03～97/04/03, 行事, 入学式
- 97/04/04～97/04/04, 行事, ガイダンス
- 97/04/28～97/05/02, 休日, 緑の週間
- 97/04/29～97/04/29, 祝日, みどりの日
- 97/05/03～97/05/03, 祝日, 憲法記念日
- 97/05/05～97/05/05, 祝日, こどもの日
- 97/06/30～97/06/30, 休日, 創立記念日
- 97/07/14～97/07/18, 行事, 集中授業

行事操作

行事の追加 行事の更新 行事の削除

終了

データの保存・回復

保存 回復

検索

キーワード

先頭項目検索 次項目検索

図V-20 行事の追加・更新・削除画面

(3) 「行事操作」グループ

行事を操作（追加・更新・削除）するためのグループである。

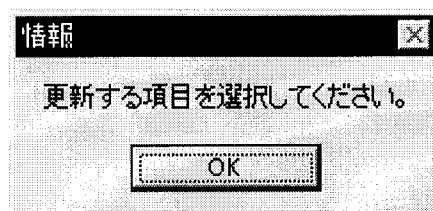
イ 「行事の追加」ボタン

現在ある行事に、新たに行事を付け加える処理を起動するためのボタンである。

ロ 「行事の更新」ボタン

現在ある行事のいずれかの色が反転している行事を更新する処理を起動するためのボタンである。

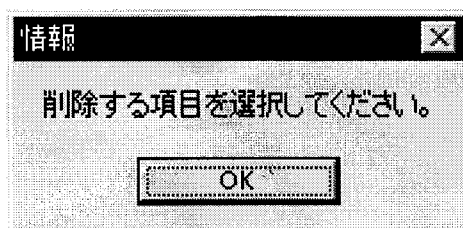
もし、色が反転している行事がない、すなわち、更新する項目が選択されていない場合には、次のようなダイアログボックスが表示される。



ハ 「行事の削除」ボタン

現在ある行事のいずれかの色が反転している行事を削除する処理を起動するためのボタンである。

もし、色が反転している行事がない、すなわち、削除する項目が選択されていない場合には、次のようなダイアログボックスが表示される。



ニ 「終了」ボタン

行事の追加・変更・削除画面を終了するためのボタンである。

(4) 「データの保存・回復」グループ

追加・更新・削除などのデータの変更をファイルに反映させたり、無効にしたりするためのグループである。

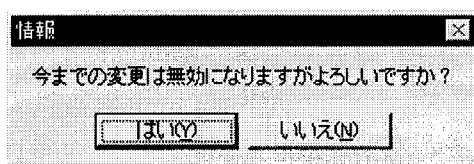
イ 「更新」ボタン

追加・更新・削除などのデータの変更をファイルに反映させる処理を起動するためのボタンである。これによって、変更はメモリ上の一時的なものから、ファイル上の永続的なものになる。

ロ 「回復」ボタン

追加・更新・削除などのデータの変更を無効にし、以前「更新」ボタンを押した状態までにデータを回復する処理を起動するためのボタンである。

もし、1回もデータの変更がなされていない場合は、特にデータの回復はされない。1回でもデータの更新がなされている場合には、次のようなダイアログボックスを表示する。



もし、「はい」ボタンが選択されると、それまでのデータ変更は無効となり、以前の状態にデータは回復される。

もし、「いいえ」ボタンが選択されると、回復処理は行われない。

7 行事・休日・祝日の情報設定画面

行事情報設定

行事・休日・祝日の情報設定

種類

- 行事
- 休日
- 祝日

行事名
安全衛生週間

行事開始日
1997年 9月

月	火	水	木	金	土	日
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5

行事終了日
1997年 9月

月	火	水	木	金	土	日
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5

了解 取消

図V-21 行事・休日・祝日の情報設定画面（行事指定）

訓練計画システムのメイン画面から、「行事の追加」ボタン又は「行事の更新」ボタンを指定したときに表示される画面である。この画面は、「種類」グループの設定によって変化する。

図V-21に、行事を指定した場合の行事・休日・祝日の情報設定画面を示す。

(1) 「画面名表示」ボックス

画面の名前を表示する。

(2) 「行事名」ボックス

行事を追加する場合、行事の名称を指定する。

行事を更新する場合、行事の名称があらかじめ格納される。

「種類」グループで休日を選択すると「休日名」、祝日を選択すると「祝日名」に名称が自動的に変更される。

(3) 「種類」グループ

設定する情報の種類を指定するトグルボタンの集合である。

イ 「行事」トグルボタン

訓練計画の行事を設定する指定である。

ロ 「休日」 トグルボタン
訓練施設における休日を設定する指定である。

ハ 「祝日」 トグルボタン
国民の祝日を設定する指定である。

(4) 「行事開始日」 グループ

行事の開始日を指定するためのグループである。

「種類」グループで休日を選択すると「休日開始日」、祝日を選択すると「祝日終了日」に名称が自動的に変更される。

イ 「年表示」ボックス
開始時期の年を表示するボックスである。

ロ 「月変更」リストボックス
開始時期の月を表示したり、変更したりするリストボックスである。

ハ 「日変更」カレンダー
開始時期の日を表示したり、変更したりする部分である。

(5) 「行事終了日」 グループ

行事の終了日を指定するためのグループである。「種類」グループで休日を選択すると「休日終了日」に名称が自動的に変更される。また、祝日を選択すると、このグループは表示されない。

イ 「年表示」ボックス
終了時期の年を表示するボックスである。

ロ 「月変更」リストボックス
終了時期の月を表示したり、変更したりするリストボックスである。

ハ 「日変更」カレンダー
終了時期の日を表示したり、変更したりする部分である。

(6) 「選択」 ボタン

行事名、種類、行事開始日、行事終了日の指定に従って、訓練計画の行事の情報を追加又は更新する処理を起動するためのボタンである。

(7) 「取消」 ボタン

訓練計画の追加・更新の選択を取り消し、この画面を終了するためのボタンである。

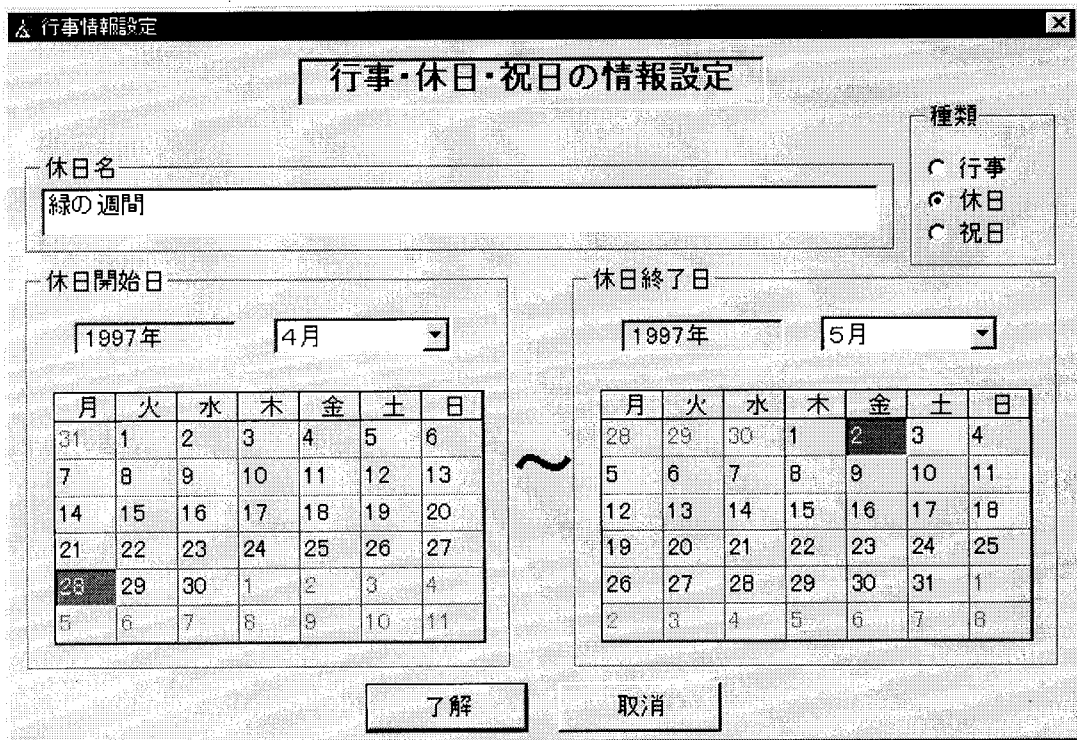
(8) 特に留意すべき点

「種類」グループの指定により、画面の表示は自動的に変更される。図V-21は、行事を指定したときの画面であった。

図V-22に、休日を指定したときの行事・休日・祝日の情報設定画面を示す。更に、図V-23に、祝日を指定したときの行事・休日・祝日の情報設定画面を示す。

祝日を指定した場合、祝日終了日の表示は行われない。それは、国民の祝日は、2日以上に渡ることがないからである。一方、行事と休日の場合は、2日以上に渡ることがある。そのため、開始日とともに終了日の指定が必要となる。

また、利用者が先に終了日を設定した場合、開始日との間に矛盾が生じないように、もし開始日よりも終了日が前に設定されたことを検出したら、開始日を終了日に強制的に一致させるようにする。



図V-22 行事・休日・祝日の情報設定画面 (休日指定)

行事情報設定

行事・休日・祝日の情報設定

種類

- 行事
- 休日
- 祝日

祝日名

こどもの日

祝日

1997年 5月

月	火	水	木	金	土	日
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8

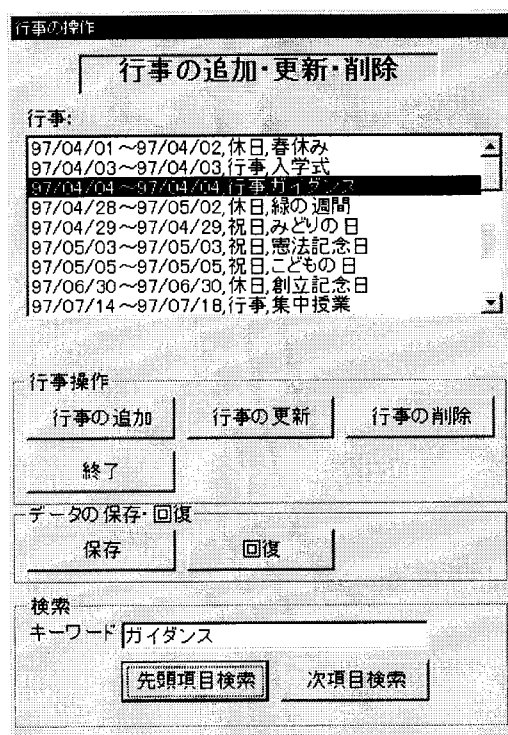
了解 取消

図V-23 行事・休日・祝日の情報設定画面（祝日指定）

8 行事の追加・更新・削除画面（キーワード検索）

訓練計画システムのメイン画面から、「行事操作」ボタンを指定したときに表示される画面である。ここで、キーワードを指定した検索を行うことができる。

図V-24に、キーワードを指定して検索を行っているときの行事の追加・更新・削除画面を示す。



図V-24 行事の追加・更新・削除画面（キーワード検索）

(1) 「検索」グループ

指定したキーワードが行事の中に存在するかを検索するためのグループである。

イ 「キーワード」ボックス

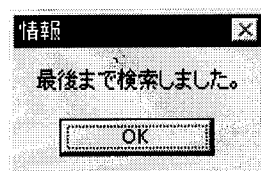
検索するキーワードを指定する。

ロ 「先頭項目検索」ボタン

行事の中で、最初に該当する項目を検索する処理を起動するためのボタンである。
もし概要項目が存在しなかった場合には、先頭の項目を指し示す。

ハ 「次項目」ボタン

行事の中で、次に該当する項目を検索する処理を起動するためのボタンである。
もし行事の最後まで検索し、該当する項目が存在しなくなった場合には、以下のようなダイアログボックスを表示する。

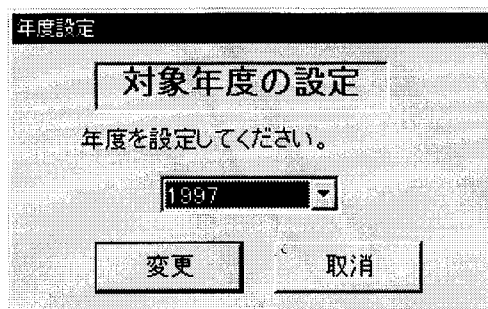


9 対象年度の設定画面

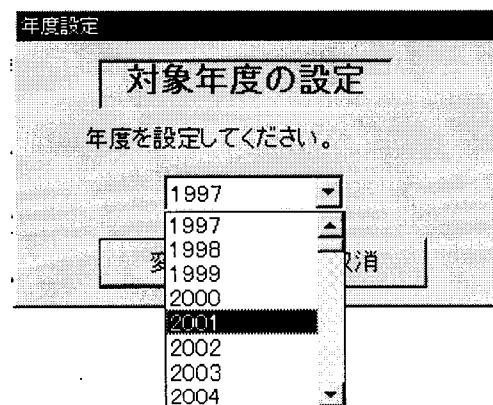
訓練計画システムのメイン画面から、「年度指定」ボタンを指定したときに表示される画

面である。ここで、対象となる年度を設定することができる。

図V-25に、対象年度の設定画面を示す。



図V-25 対象年度の設定画面



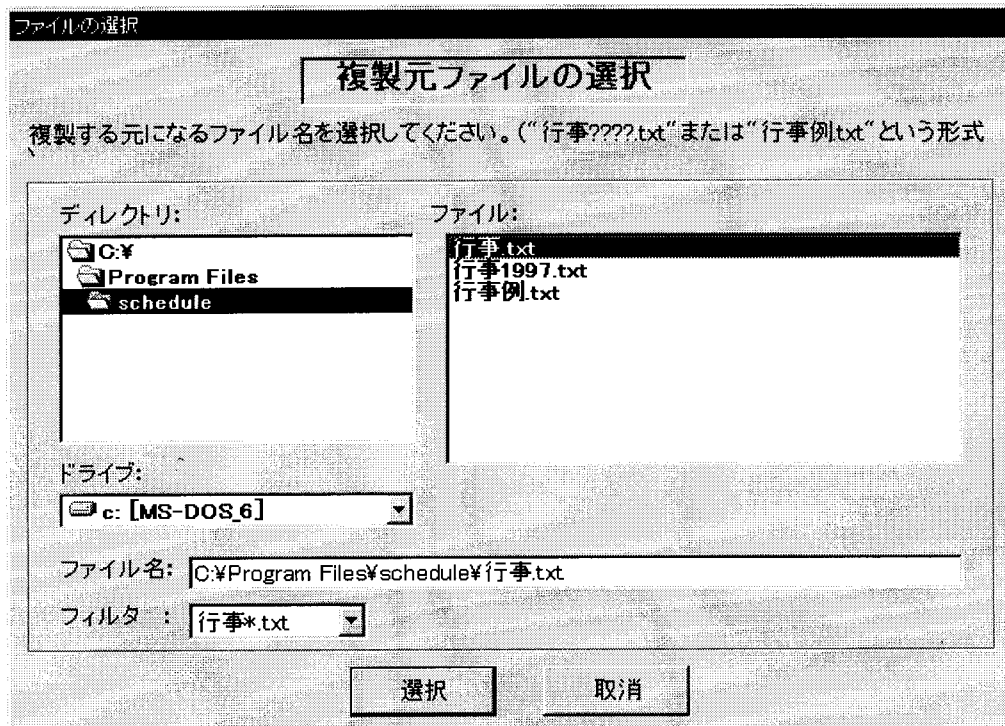
図V-26 対象年度の設定画面（2001年選択時）

(1) 「画面名表示」ボックス
画面の名前を表示する。

(2) 「年度」リスト
年度を選択する。1996年から2100年までの範囲で選択することができる。
図V-26に、「年度」リストをクリックし、2001年を選択しているときの画面を示す。

10 複製元ファイルの選択画面

訓練計画システムのメイン画面から、「年間行事の複製」ボタンを指定したときに表示される画面である。図V-27に、複製元ファイルの選択画面を示す。



図V-27 複製元ファイルの選択画面

- (1) 「画面名表示」ボックス
画面の名前を表示する。
- (2) 「ディレクトリ」
複製する元になるファイルが存在するディレクトリを指定する。複製が可能なのは、
 - ・「行事????.txt」 (????は年号を示す)
 - ・「行事例.txt」
 - ・「行事.txt」の3種類のファイルのいずれかである。
- (3) 「ドライブ」
複製する元になるファイルが存在するドライブを指定する。
- (4) 「ファイル」
複製する元になるファイルを指定する。
- (5) 「ファイル名」ボックス
複製する元になるファイル名を指定する。*と?というワイルドカードも指定することができる。また、パスは、指定してもしなくてもよい。
- (6) 「フィルタ」リスト
複製する元になるファイルを、選択するためのフィルタを指定する。

既定値は、「行事*.txt」であり、もうひとつは「*.」である。

(7) 「選択」ボタン

「ファイル名」ボックスに指定されたファイルを、複製する元になるファイルとして選択する処理を起動するためのボタンである。

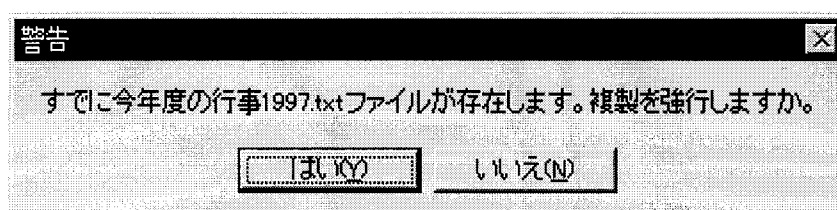
もし、該当するファイルが存在しない場合には、「選択」ボタンは無視される。

(8) 「取消」ボタン

ファイルの選択を取り消し、この画面を終了するためのボタンである。

(9) 特に留意すべき点

既に行事ファイルが存在するのに、同じ年度の年間行事の複製を行おうとすると、次のようなダイアログが表示される。

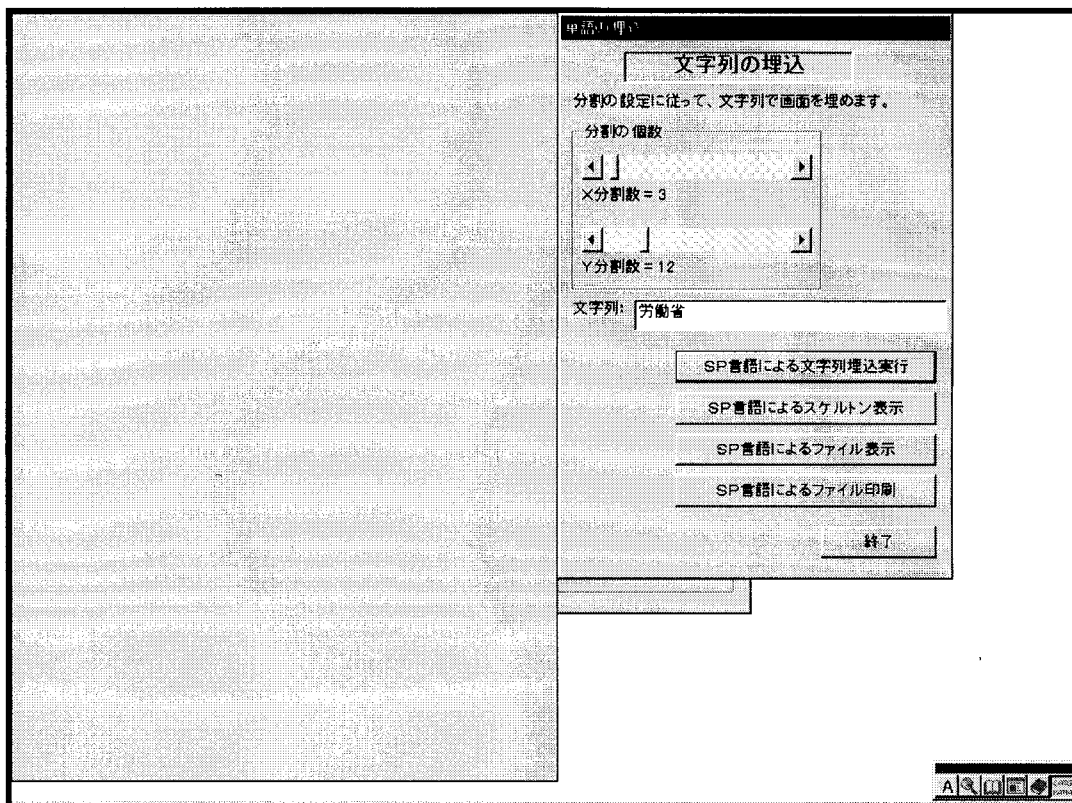


もし、「はい」ボタンを押すと、現在ある行事ファイルは削除され、新たに行事ファイルが複製される。

もし、「いいえ」ボタンを押すと、複製は中止される。

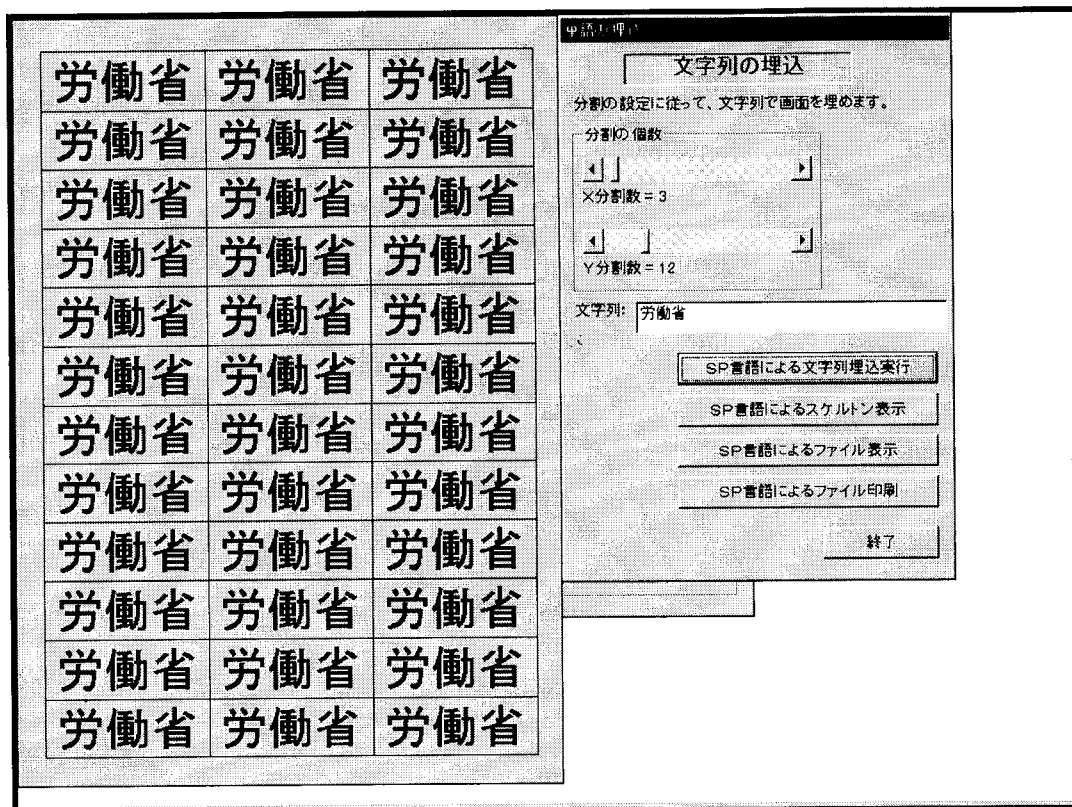
1.1 文字列の埋込画面

訓練計画システムのメイン画面から、「SP言語確認」ボタンを指定したときに表示される画面である。図V-28に、文字列の埋込画面を示す。



図V-28 文字列の埋込画面

- (1) 「画面名表示」ボックス
画面の名前を表示する。
- (2) 「分割の個数」グループ
分割して表示する単位を指定するグループである。
 - イ 「X分割数」スクロールバー
横方向の分割数を指定するスクロールバーである。1～54が指定できる。
 - ロ 「Y分割数」スクロールバー
縦方向の分割数を指定するスクロールバーである。1～54が指定できる。
- (3) 「文字列」ボックス
分割した長方形の中に埋め込む文字列を指定するためのボックスである。
- (4) 「SP言語による文字列埋込実行」ボタン
画面を長方形に分割し、その中に文字列を埋め込む処理を起動するためのボタンである。
SP言語を使用している。
図V-29に、文字列埋込実行後の文字列の埋込画面を示す。



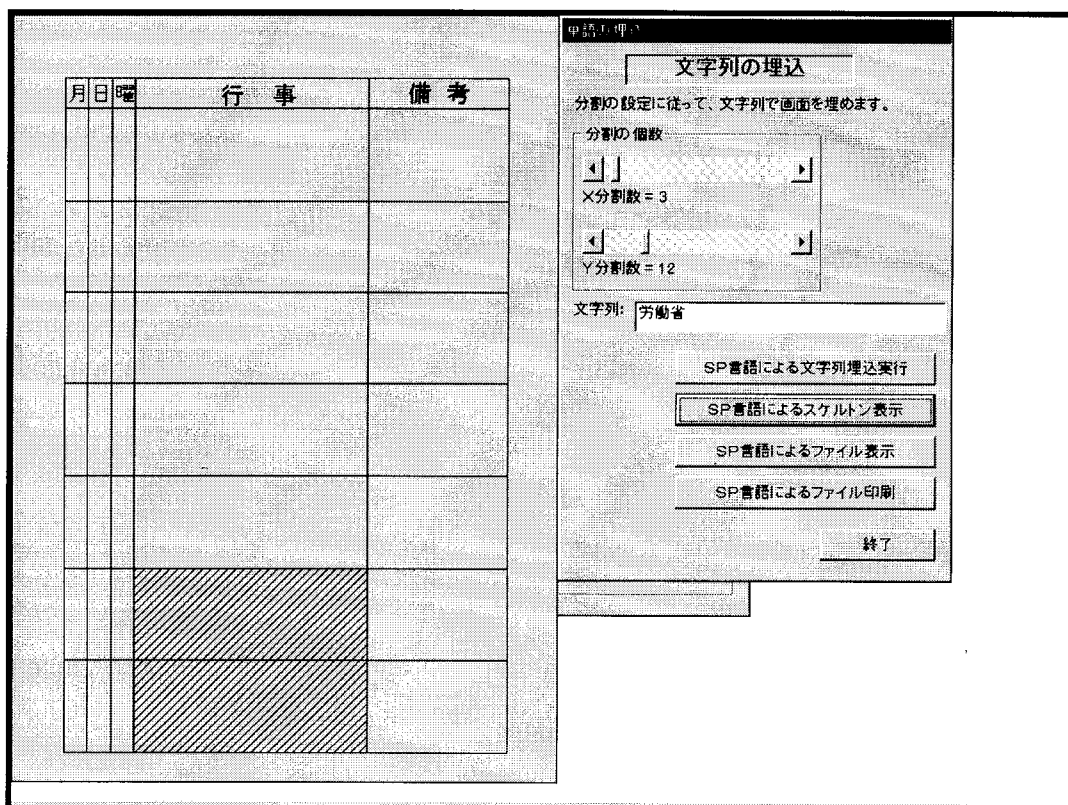
図V-29 文字列の埋込画面（文字列埋込実行）

(5) 「SP言語によるスケルトン表示」ボタン

年間訓練計画、月間訓練計画、週間訓練計画のスケルトンをSP言語を利用して表示する処理を起動するためのボタンである。

「年間訓練計画.txt」、「月間訓練計画.txt」、「週間訓練計画.txt」という三つのファイルを順次読み込んで、画面に表示する。これらは、いずれもSP言語を使用して命令が記述されている。

図V-30に、スケルトン表示実行後の文字列の埋込画面を示す。



図V-30 文字列の埋込画面 (スケルトン表示実行)

(6) 「SP言語によるファイル表示」ボタン

SP言語で記述された命令群を格納したファイル名を「文字列」ボックスに指定することによって、命令に従って画面に表示を行う処理を起動するボタンである。

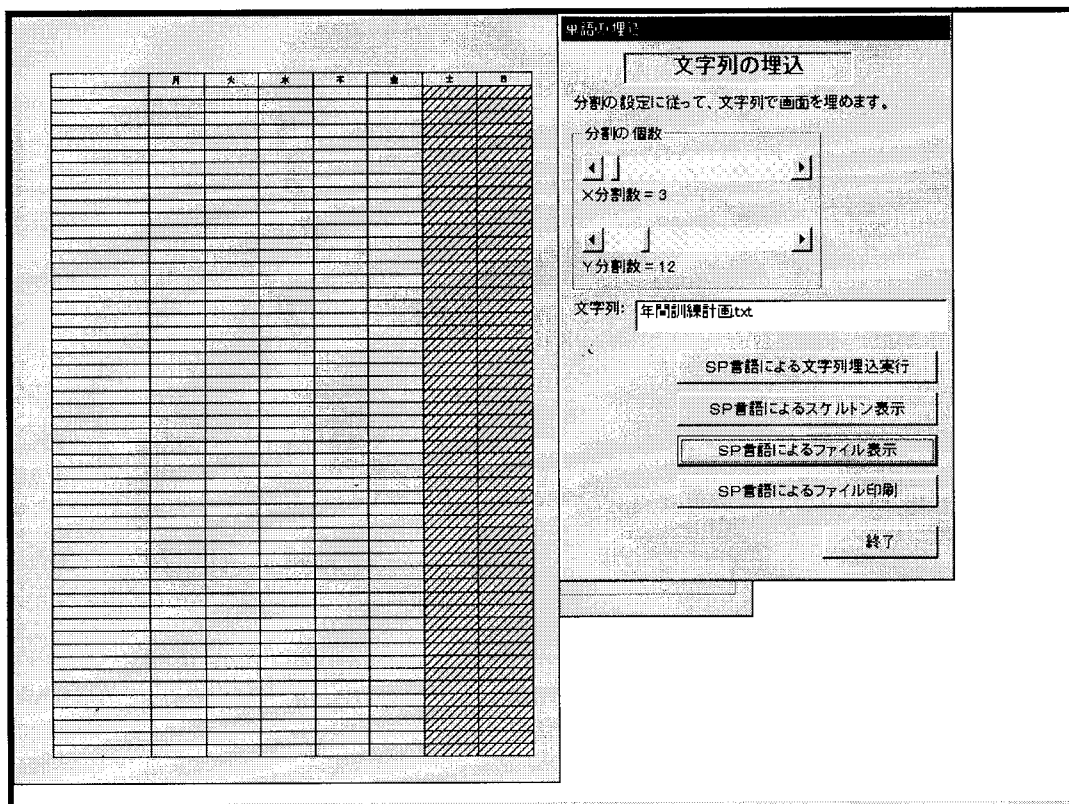
例えば、「年間訓練計画.txt」というファイルは、SP言語で記述されている。そこで、これを「文字列」ボックスに指定し、画面に表示することができる。

図V-31に、SP言語によるファイル表示時の文字列の埋込画面を示す。

(7) 「SP言語によるファイル印刷」ボタン

SP言語で記述された命令群を格納したファイル名を「文字列」ボックスに指定することによって、命令に従ってプリンタに印刷を行う処理を起動するボタンである。

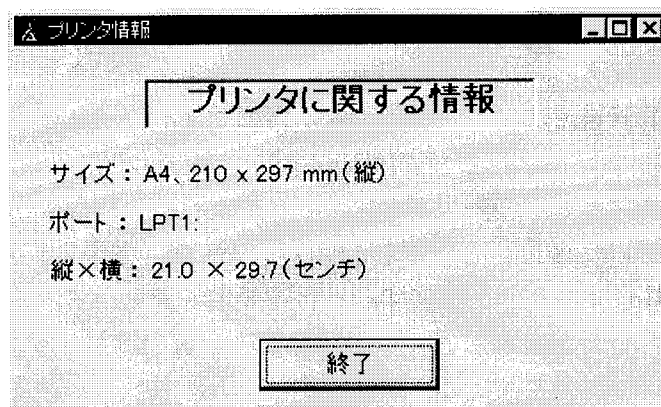
例えば、「年間訓練計画.txt」というファイルは、SP言語で記述されている。そこで、これを「文字列」ボックスに指定し、プリンタに出力することができる。



図V-31 文字列の埋込画面（SP言語によるファイル表示時）

1.2 プリンタに関する情報画面

訓練計画システムのメイン画面から、「プリンタ情報」ボタンを指定したときに表示される画面である。図V-32に、プリンタに関する情報画面を示す。



図V-32 プリンタに関する情報画面

- (1) 「画面名表示」ボックス
画面の名前を表示する。
- (2) 「サイズ」

設定されているプリンタの用紙サイズを表示する。

(3) 「ポート」

設定されているプリンタが使用しているポート名を表示する。

(4) 「縦×横」

設定されているプリンタの用紙サイズを、それぞれセンチ単位で表示する。

(5) 「終了」ボタン

処理を終了させるためのボタンである。

1 3 S c h e d u l e についての画面

訓練計画システムのメイン画面から、「製品情報」ボタンを指定したときに表示される画面である。図V-33に製品情報画面を示す。



図V-33 訓練計画システム画面

(1) 製品名・コピーライト表示

このソフトウェアの名称、及びコピーライト表示を行う部分である。

(2) アイコン

この製品のアイコンを表示する部分である。

(3) 「終了」ボタン

処理を終了させるためのボタンである。